

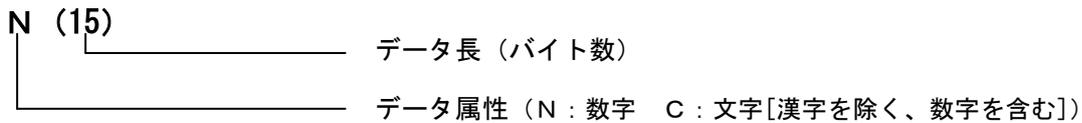
**08.振替結果ファイル（CSV形式）**

- (a) 振替結果ファイル（CSV形式）の基本事項  
 レコードフォーマット（CSV形式）各表の基本事項を示す。

表1 レコードフォーマットの例

項番	項目名	データ長	内容	設定範囲	備考
1	データ区分	N (1)	レコード種別	2：データレコード	
2	支店名	C (15)	支店カナ名称		
3	ダミー	C (4)	未使用		

・「データ長」欄の見方



- (b) ファイル形式

ヘッダ レコード	改 行	データ レコード1	改 行	.....	データ レコードN	改 行	トレーラ レコード	改 行
←可変長→	2 バ イ ト	←可変長→	2 バ イ ト		←可変長→	2 バ イ ト	←可変長→	2 バ イ ト

図1 CSV形式のファイル形式

**【注意事項】**

- ・本ファイルフォーマットはCSV形式とし、項目区切りはカンマ（,）を使用するものとする。
- ・文字コードは、S-JISコード（機種依存文字を除く）のみとなる。  
 詳細は「付録 システム規定全角文字」参照のこと。
- ・ファイル構成は、図1のようにシングルファイルのみとなる。（マルチサブファイル不可）
- ・文字種によらず、先頭半角スペース、後半角スペースをシステムで削除する。  
 なお、全角スペースは削除対象外とする。
- ・ヘッダ・データ・トレーラレコード単位の項目数チェックは行わない。
- ・改行コードは、「CR+LF (0d0a)」とする。

振替結果照会業務

(c) ファイルフォーマット

表2 ヘッダレコードのレコードフォーマット

項番	項目名	データ長	内容	設定範囲	備考
1	データ区分	N (1)	レコード種別	1: ヘッダレコード	
2	委託者コード	N (10)	委託者コード		
3	委託者名	C (40)	委託者名		
4	引落指定日	N (4)	引落指定日 (引落日)	MMDD	
5	請求元金融機関コード	N (4)	請求元金融機関コード		
6	請求元支店コード	N (3)	請求元支店コード		
7	請求元入金科目	N (1)	入金口座の科目		
8	請求元口座番号	N (7)	入金口座の口座番号		
9	請求元カナ金融機関名	C (15)	請求元金融機関のカナ名		
10	請求元カナ支店名	C (15)	請求元支店のカナ名		

## 振替結果照会業務

表3 データレコードのレコードフォーマット

項番	項目名	データ長	内容	設定範囲	備考
1	データ区分	N (1)	レコード種別	2: データレコード	
2	請求先金融機関コード	N (4)	請求先金融機関コード		
3	請求先支店コード	N (3)	請求先支店コード		
4	請求先科目	N (1)	請求先口座の科目		
5	請求先口座番号	N (7)	請求先口座の口座番号		
6	請求先カナ金融機関名	C (15)	請求先金融機関のカナ名		
7	請求先カナ支店名	C (15)	請求先支店のカナ名		
8	預金者名	C (30)	預金者のカナ名称		
9	引落金額	N (10)	引落金額		
10	新規コード	N (1)	新規コード	0: その他 1: 第1回引落分 2: 変更分	
11	顧客番号	C (20)	委託者が定めた顧客番号		
12	振替結果コード	N (1)	振替結果の表すコード	0: 振替済 1: 資金不足 2: 取引なし 3: 預金者停止 4: 依頼書なし 5: その他 6: その他 7: その他 8: 委託者停止 9: その他	

表4 トレーラレコードのレコードフォーマット

項番	項目名	データ長	内容	設定範囲	備考
1	データ区分	N (1)	レコード種別	8: トレーラレコード	
2	合計振替件数	N (6)	振替明細の合計件数		
3	合計振替金額	N (12)	振替明細の振替合計金額		
4	振替済件数	N (6)	振替成功明細の合計件数		
5	振替済金額	N (12)	振替成功明細の振替合計金額		
6	振替不能件数	N (6)	振替失敗明細の合計件数		
7	振替不能金額	N (12)	振替失敗明細の振替合計金額		